



令和2年度の運営状況・実績

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、これまでの生活が一変した年となりました。広島がん高精度放射線治療センター(以下、HIPRAC)においても、患者さんに安心して治療に来ていただけるよう、徹底した感染対策に取り組んでいます。

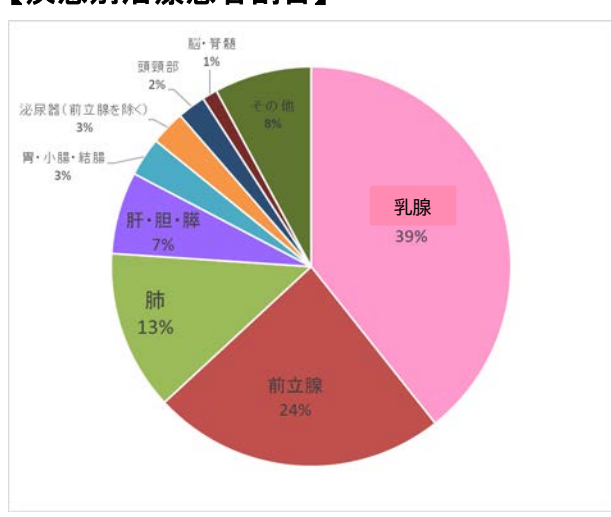
オープンカンファレンスや、人材育成のためのセミナーをWebで開催し、研修の機会確保に努め、放射線治療の技術支援は調査施設を増加する等、様々な取組を実施しました。

【紹介患者数等】

項目	H30	R1	R2	年度
診療日数	247	247	247	日/年
延治療患者数	11,943	13,421	12,831	人/年
1日当たりの治療患者数	48.4	54.3	51.9	人/日
治療患者数	577	686	610	人/年
高精度率	62.1	65.4	67.3	%

- 令和元年度に比べ、治療患者数は減少しましたが、高精度治療(「強度変調放射線治療(IMRT)」や「定位放射線治療(SRT/SBRT)」の割合は、開所から増加し続けています。
- 乳がん、前立腺がん、肺がん、肝臓がんの患者さんが全体の約8割を占めています。
- 令和2年11月に「ノバリス認定」を更新し、世界水準の治療を提供し続けていることが認められました。

【疾患別治療患者割合】



令和3年度の運営

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、安心して治療に来ていただける環境を整えます。
- 乳がん: HybridVMAT、前立腺がん: 波乗り照射、肝臓がん・動体追尾照射等の特徴的な治療を行います。
- 人材育成: がん治療に携わる医療人材育成のためのセミナー等を開催します。
- 技術支援: リニアックの出力線量測定のほか、様々な技術支援の開発を行います。
- 今後も安心・安全で質の高い医療を提供するがん放射線治療施設の拠点となるよう、活動を行います。

センター新入職員からの一言



【亀岡医師】

・丁寧な診察を心掛けております。気になることがあれば、気軽に声をかけてください。

【須藤診療放射線技師】

・患者さんに優しい治療を提供します。

【林診療放射線技師】

・患者さんにとって安全で安心な治療を提供できるよう努めます。



広島県医師会 松村 誠 会長
HIPRAC 永田 靖 センター長
新入職員 等



◆HIPRACに関する質問は、下記へお問い合わせください。

E mail: office@hiprac.jp

Address: 広島市東区二葉の里三丁目2番2号

Tel: 082-263-1330

Fax: 082-263-1331

HP: <http://www.hiprac.com>



広島がん高精度放射線治療センター